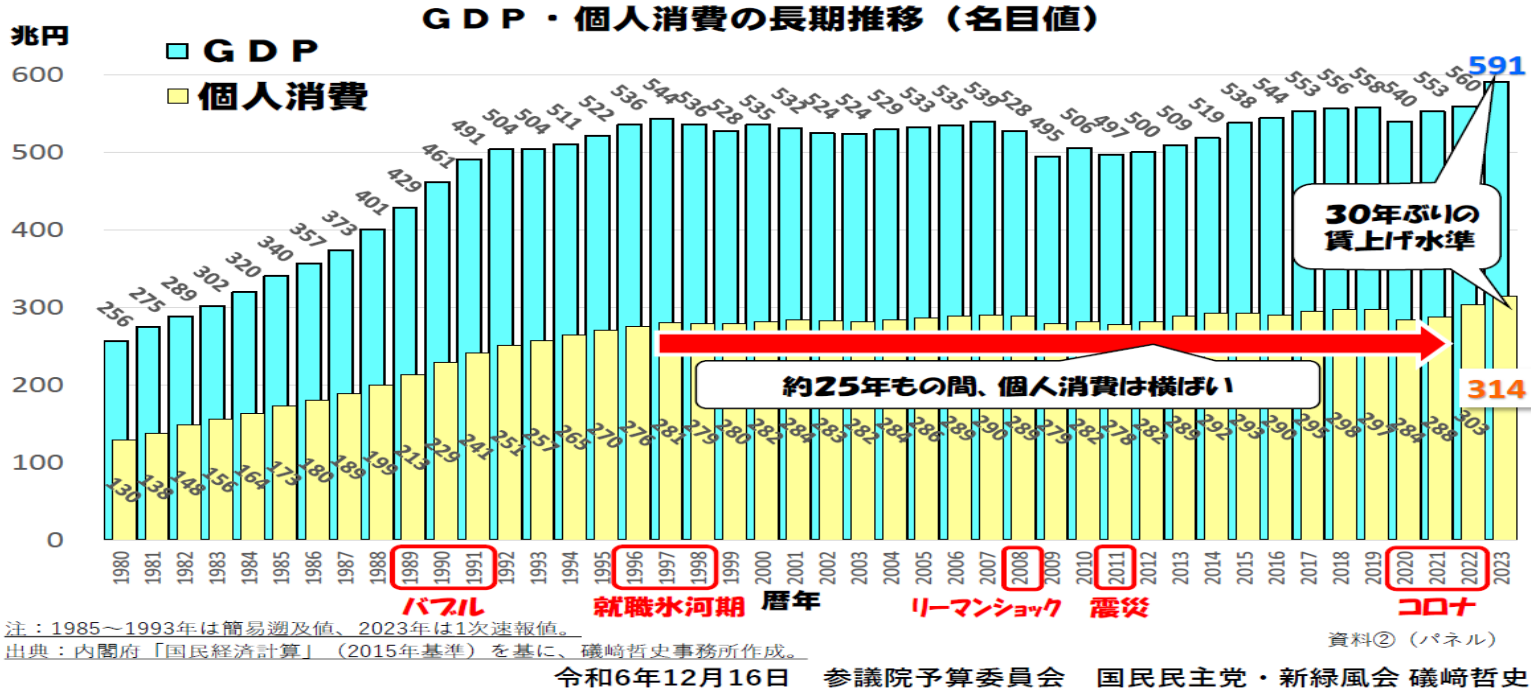




賃上げの
後押し

12/16予算委員会、12/19経済産業委員会において、
いそざき哲史議員が私たちの生活や自動車に関わる政策を主張!!



いそざき哲史
参議院議員

【日本経済の立て直しに向けて】

・GDPを大きく占める「個人消費」は約30年間横ばい。
今後の経済成長に向けた**GDP拡大の鍵は「個人消費」**
だからこそ、可処分所得を増やすことが重要！！

【石破首相】の答弁は
動画をご視聴ください。



家計の「入」

手取りを増やすために訴求した政策

家計の「出」

【賃上げ】【価格転嫁】

- 物価上昇を上回る「賃金上昇の実現」のために、経営者が賃上げできる環境整備が必要。
- デフレ脱却を確実なものとするべく、サプライチェーン全体への浸透に向けて、実効性のある価格転嫁対策を含めた施策を来年度予算に織り込み、政府の強い姿勢を示し続けてほしい！

【自動車関係諸税】【ガソリン減税】 【103万の壁引き上げ】【エネルギー価格への支援】

- 補助率の見直しで、12月からガソリン代が引き上げられる。「駆け込み需要や買い控えで、現場が混乱する」という政府見解について、**実態を確認し今後の議論に反映してほしい。**
- 自動車関係諸税について、「**簡素化と負担軽減**」により、**税を支払うユーザーの納得感を得られるよう、来年に向けた税制議論を行ってほしい。**

